

## 芸北町の植物に関する文献目録

吉野 由紀夫

東和科学株式会社

### Bibliography on the Vascular Plants in Geihoku-cho, Hiroshima Prefecture

Yukio YOSHINO

Towa Kagaku Co., Ltd. 6-5, Funairi-machi, Naka-ku, Hiroshima 730-0841

**Abstract:** Assembling previously published papers relating to an area is an important part of recording its natural history. 198 papers relating to vascular plants in Geihoku-cho, Hiroshima Prefecture, were listed. These papers were published from 1890 to 2003.

©2004 Geihoku-cho Board of Education, All rights reserved.

#### はじめに

広島県の植物に関する文献は、明治以降これまでに2400点ほどが確認されている。吉野は1991年から95年まで広島県野生生物検討委員会植物分科会の委員として広島県の絶滅の恐れのある野生生物の種の選定作業を他の4名の委員（安藤久次、関太郎、渡辺泰邦、松村雅文）とともに行った。この時、広島県の過去の植物の分布を調べるため文献を調べる必要が生じた。それで、広島県の植物に係る文献の収集整理は、委員の中で一番若い吉野が担当として作業を行った。収集の方法としては渡辺（1979）の文献目録や金井（1985~1994）の目録など、いくつかの文献目録を使った。また、その後発表された文献や、委員が確認した文献を収集し整理することとした。その作業は現在も行われており、確認された文献のリストは雑誌「比婆科学」に順次掲載されている。

広島県では2003年度より芸北町八幡で自然再生事業を行うことになり、現地調査を行う機会に恵まれた。自然再生事業にあっては、調査・検討の段階で「過去の自然の状況」を把握する必要がある。そのためには、地域の植物、植生に関する過去の記録がきわめて重要である。そこで、八幡地区を含む芸北町の植物に関する文献を整理することとした。その結果、これまでに198の文献を確認することができたので報告する。

## 参考とした主な文献目録

- 金井弘夫 (編) 1985. 日本植物分類学文献目録・索引 1. 616 pp. アボック社, 鎌倉市.
- 金井弘夫 (編) 1987. 日本植物分類学文献目録・索引 2. 489 pp. アボック社, 鎌倉市.
- 金井弘夫 (編) 1989. 日本植物分類学文献目録・索引 3. 651 pp. アボック社, 鎌倉市.
- 金井弘夫 (編) 1990. 日本植物分類学文献目録・索引 4. 783 pp. アボック社, 鎌倉市.
- 金井弘夫 (編) 1994. 日本植物分類学文献目録・索引 5. 511 pp. +616 pp. アボック社, 鎌倉市.
- 渡辺泰邦 1979. 広島県維管束植物文献目録. 会誌 18: 25-52. 広島県高等学校理科教育研究会, 広島.
- 吉野由紀夫 1996. 広島県の維管束植物に関する文献目録. 比婆科学 175: 1-88.
- 吉野由紀夫 1999. 広島県の維管束植物に関する文献目録 (2), 補遺と追加. 比婆科学 191: 25-40.
- 吉野由紀夫 2002. 広島県の維管束植物に関する文献目録 (3), 補遺と追加. 比婆科学 204: 29-35.
- 吉野由紀夫 2004. 広島県の維管束植物に関する文献目録 (4), 補遺と追加 (3). 印刷中

## 凡 例

1. 植物関係の文献の内, 分類学, 植物地理学, 生態学等の文献を集録した. また, 遺伝学, 植物民俗, 方言などに関するものも集めた.
2. 明治以降を対象とし, それ以前のは除外した.
3. 文献は著者名, 発表年, タイトル, 出版社の順で表した. また, 配列は著者の ABC 順に整理し, 共同執筆の場合も ABC 順とした.
4. 雑誌名はできるだけ省略しないようにした.
5. 一部の文献は末尾に斜線を入れ, そのあとに植物名や生育地の地名を入れた.
6. 渡辺 (1979) の集録した文献の内, 広島大学理学部生物学科植物学専攻の卒業論文や修士論文, 学会の講演要旨は掲載していない.
7. 一部の文献は直接確かめることができなかった. それらは文献番号の右に \* で示した.
8. 印刷事情の悪い時期のガリ版刷りのものも採用し, 文末に (臆) と記してある.
9. 県内各地で実施された環境アセスメントの報告書にも多くの植物が記録されているが, 閲覧できないので, 集録していない.
10. 日本の雑誌に欧文で掲載された論文はそのまま示し, 雑誌名も欧文で示している. 主な雑誌の欧文と日本文の対応は以下のようになる.

Acta Phytotax. Geobot.	植物分類・地理
Bot. Mag. Tokyo	植物学雑誌
Bull. Biol. Soc. Hiroshima Univ.	広島大学生物学会誌

Ecol. Rev.	生態学研究
J. Geobotany	北陸の植物
J. Phytogeogr. & Taxon	植物地理・分類研究
Journ. Jap. Bot.	植物研究雑誌

### 芸北町の植物文献目録

001. 青山幹男・須田泰夫 1984. 広島県におけるカンアオイ属の分布. 広島市植物公園紀要 7:47-50.
002. 安藤久次・中野武登 1981. 広島県博物誌植物(9), ビッチュウフウロ. 広島県文化財ニュース 90:13.
003. 安藤久次・中野武登 1982. 広島県博物誌植物(13), ユウスゲ. 広島県文化財ニュース 94:13.
004. 安藤久次・中野武登 1984. 広島県博物誌植物(18), ハンカイソウ. 広島県文化財ニュース 102:11.
005. 朝日新聞社(編) 1983. 八幡湿原. 「日本の自然100選」162-163. 朝日新聞社, 東京.
006. 足利久美子 1996. 花暦. 苺尾 4:3. 西中国山地自然史研究会会報.
007. 文化庁 1969. 天然記念物緊急調査 植生図・主要動植物地図 34 広島県. 37 pp. + 2 付図. 文化庁, 東京.
008. 中国地域大規模草地研究班(農林省中国農業試験場) 1968. 中国地域大規模草地の利用管理技術の確立に関する研究 第1次中間報告書(昭和42年度). 120 pp. 農林省中国農業試験場.
009. 中国地域大規模草地研究班(農林省中国農業試験場) 1968. 中国地域大規模草地の利用管理技術の確立に関する研究 第1次中間報告書参考資料(昭和42年度). 77 pp. 農林省中国農業試験場.
010. 中国地域大規模草地研究班(農林省中国農業試験場) 1969. 中国地域大規模草地の利用管理技術の確立に関する研究 第2次中間報告書(昭和43年度). 219 pp. 農林省中国農業試験場.
011. 中国新聞社(編) 1992. 増補版花のアルバム. 228 pp. 中国新聞社, 広島.
012. 福島 司・岡崎正規 1995. 西中国山地の山頂部に発達する湿性型ブナ林とその立地環境. 日本林学会誌 77(5):463-473.
013. 福岡誠行・黒崎史平 1992. 本州西部植物地理雑記10. 頌栄短期大学研究紀要 24:67-76. / ヒロハノオオタマツリスゲ(臥竜山)
014. 芸北町教育委員会(編) 1984. ふるさとの樹木. 21 pp. 芸北町教育委員会, 広島.
015. 芸北町中央公民館(編) 1990. ふり返ると, もりがあったーどんぐりシンポジウムー. 91 pp. 芸北町教育委員会, 広島.
016. 芸北町教育委員会(編) 1994. 芸北の自然. 141 pp. 芸北町教育委員会, 広島.
017. 芸北町教育委員会(編) 2003. 芸北, カメラが語る昭和初期. 103 pp. 芸北町教育委員

会, 広島. /マツムシソウ (千町原)

018. 後給好弘 1998. 西日本の宝もの. 苅尾 6:1-2. 西中国山地自然史研究会会報.
019. 波田善夫 1973. 枕湿原の植生. 岡山理科大学紀要 9:69-83.
020. Hada, Y. 1984. Phytosociological studies on the moor vegetation in the Chugoku District, S. W. Honshu, Japan. Bull. Hiruzen Res. Inst. 10:73-110.
021. 濱谷修一 2002. 広島の自然散策⑰ 天狗石山. はなの輪 91:7.
022. 広森幹一 2003. とある休耕田を湿原に (A 湿原の場合). 苅尾 12:5. 西中国山地自然史研究会会報.
023. 広島大学理学部附属宮島自然植物実験所・比婆科学教育振興会 (編) 1997. 広島県植物誌. 832 pp. 中国新聞社, 広島.
024. 広島県 1933. 史跡名勝天然記念物国宝案内. 132 pp. 広島.
025. 広島県 (編) 1979. 第2回自然環境保全基礎調査, 植生調査報告書. 46 pp. 環境庁, 東京.
026. 広島県 (監修) 1990. 広島県文化百選⑦花と木編. 217 pp. 中国新聞社, 広島.
027. 広島県 (編) 1995. 広島県の絶滅のおそれのある野生生物. 437 pp. 広島県環境保健協会, 広島.
028. 広島県 (監修) 1995. 広島県の自然と野生生物. 204 pp. 中国新聞社, 広島.
029. 広島県文化財保護委員会等連絡協議会事務局 (編) 1993. 広島県市町村指定文化財目録. 42 pp. 広島県文化財保護委員会等連絡協議会事務局, 広島.
030. 広島県文化財協会 1982. 広島県巨樹調査. 68 pp. 広島.
031. 広島県広報室 (編) 2003. 湿原の野草めぐり. すこぶる広島 52:16-21.
032. 広島基町高校生物部 1978. 八幡高原・臥竜山・尾崎谷の植物. ビオロギー No.8, 別冊 1-21. (謄)
033. 桧山 智・山手万知子 1984. 広島県におけるカンアオイ属2種の分布. ヒコピア 9:147-153.
034. 堀川芳雄 1958. 広電沿線風物誌自然I, 植物. 30 pp. 広島電鉄観光課, 広島.
035. 堀川芳雄 1960. 芸北の植物景観. 広島県文化財ニュース 8:5.
036. 堀川芳雄・伊藤秀三 1958. 放牧地における植生の連続性および攪乱に対する指標植物. 日本生態学会誌 8(3):123-128. /才乙放牧地
037. 堀川芳雄・伊藤秀三 1958. ふたたび階段群落と斑紋群落について. 広島大学生物学会誌 9(1):13-19. /才乙放牧地
038. 堀川芳雄・奥富 清 1959. 三段峡の峡谷植生. 「三段峡と八幡高原総合学術調査報告」 181-194. 広島県教育委員会.
039. 堀川芳雄・佐々木好之 1959. 芸北地方 (三段峡及びその周辺) 植生の研究. 「三段峡と八幡高原総合学術調査報告」 87-107. 広島県教育委員会.
040. 堀川芳雄・鈴木兵二・安藤久次・中西 哲 1959. 三段峡・八幡高原及びその周辺地域所産高等植物目録. 「三段峡と八幡高原総合学術調査報告」 195-224, pls.1-3. 広島県教育委員会.

041. 堀川芳雄・鈴木兵二・安藤久次・佐々木好之 1966. 西中国山地の植物—植物相の特性と植物群落—。「西中国山地国定公園候補地学術調査報告」49-87, pls.11-19. 鳥根県・広島県.
042. 堀川芳雄・鈴木兵二・横川広見・松村敏則 1959. 八幡高原の植生概観。「三段峡と八幡高原総合学術調査研究報告」109-120. 広島県教育委員会.
043. 堀川芳雄・鈴木兵二・横川広見・松村敏則 1959. 八幡高原の湿原植生。「三段峡と八幡高原総合学術調査研究報告」121-152. 広島県教育委員会.
044. 堀川芳雄・矢野悟道 1959. 八幡盆地の湿原に於ける植物地下器官の研究。「三段峡と八幡高原総合学術調査報告」161-179, pls.1-5. 広島県教育委員会.
045. 宝理信也 1982. 広島県の湿原植物。「広島の生物」101-112. 第一法規, 東京.
046. 井田秀行 1995. ブナのくらし芽生えの運命. 苜尾 2:4. 西中国山地自然史研究会会報.
047. 井田秀行 1996. 苜尾山のブナの森の大切さ. 苜尾 3:3. 西中国山地自然史研究会会報.
048. 井田秀行・中越信和 1997. 広島県芸北町臥竜山ブナ原生林の台風被害. 高原の自然史 2:45-57.
049. Ida, H. & Nakagoshi, N. 1998. A large gap formation in a beech forest on Mt. Garyu in southwestern Japan by Typhoon 9119. *Journal of Sustainable Forestry* 6 (3/4): 237-250.
050. 池田直哉・浄謙彰文・道沖みどり 1998. 芸北の自然を知る講座の記録. 高原の自然史 3:101-145.
051. 池の本弘美 1995. 臥竜山, 八幡湿原の観察会. 東広島の自然 18:16-17.
052. 今田三哲 1993. カキツバタと牧野博士. ふるさとひろしま 22:2-7. ひろしま郷土史研究会.
053. 今村外治ほか 1966. 広島 of 自然. 182 pp. 六月社, 大阪.
054. 井波一雄 1981. 広島県植物図選 I. 100 pls. +13 pp. 博新館, 広島.
055. 井波一雄 1982. 広島県植物図選 II. 100 pls. +11 pp. 博新館, 広島.
056. 井波一雄 1985. 広島県植物図選 III. 100 pls. +12 pp. 博新館, 広島.
057. 井波一雄 1988. 広島県植物図選 IV. 100 pls. +12 pp. 博新館, 広島.
058. 井波一雄 1990. 広島県植物図選 V. 100 pls. +37 pp. 博新館, 広島.
059. 井上尚子・磯部 実・関 太郎 2001. 広島県フロラ覚書 (1) ニシキミゾホオズキ (新帰化植物). 広島市植物公園紀要 20:49-52.
060. Ishibashi, N. 1979. A phytosociological study on the deciduous broadleaved secondary forests of the lower part of the cool-temperate zone in southwestern Honsyu, Japan. *Bull. Fac. School Education Hiroshima Univ.*, Part 2, 2: 101-129.
061. 石橋 昇 1981. 広島県阿佐山周辺の森林植生. ヒコビア別巻 1 477-485.
062. Ishibashi, N. & Toyohara, G. 1993. Vertical and horizontal distributions of main dominant trees in the Sandankyo Gorge and its vicinity. *Bull. Fac. Sch. Educ. Hiroshima Univ.*, Part II. 15: 67-86.
063. 環境庁 (編) 1979. 日本の重要な植物群落 (中国版). 156 pp. +174 pp. +146 pp. +262

- pp. +143 pp. +15 pp. 大蔵省印刷局, 東京.
064. 環境庁(編) 1984. 国立, 国定公園特別地域内 指定植物図鑑—中国・北四国編—. 450 pp. 大蔵省印刷局, 東京.
065. 環境庁(編) 1988. 日本の重要な植物群落Ⅱ 中国版2. 2 pp. +135 pp. +437 pp. +27 pp. 大蔵省印刷局, 東京.
066. 環境庁(編) 1988. 第3回自然環境保全基礎調査, 特定植物群落調査報告書 生育状況調査(広島県). 160 pp. 大蔵省印刷局, 東京.
067. 環境庁(編) 1991. 第4回自然環境保全基礎調査 日本の巨樹・巨木林—中国・四国版—. 61 pp. +85 pp. +38 pp. +82 pp. +64 pp. +91 pp. +46 pp. +55 pp. +57 pp. +28 pp. 大蔵省印刷局, 東京.
068. 環境省自然環境局・国際湿地保全連合日本委員会(編) 2002. 日本の重要湿地500. 382 pp. + CD. 環境省自然環境局, 東京.
069. 片田豊太郎(編) 1890. 広島県尋常師範学校植物園草木目録. 106 pp. 松村書房, 広島.
070. 北本照子 1994. 山草部会第6回野外観察会報告, 八幡湿原・千町原・長者原. はなの輪 61:16.
071. 北本照子 2002. 牧野博士の足跡ツアーに参加して—芸北町八幡高原. はなの輪 90:1-2.
072. 児玉 集 1999. 牧野富太郎博士の思い出. 苜尾 8:2-5. 西中国山地自然史研究会会報.
073. 児玉 集・斎藤隆登 1992. 芸北町の維管束植物. 「芸北町自然学術調査 Vol.1」 7-25. 芸北町教育委員会, 広島.
074. 神田博史 1994. 広島県の薬草. 318 pp. 中国新聞社, 広島.
075. 倉田 悟・中池敏之 1979. 日本のシダ植物図鑑 1. 628 pp. 東京大学出版会, 東京.
076. 倉田 悟・中池敏之 1981. 日本のシダ植物図鑑 2. 648 pp. 東京大学出版会, 東京.
077. 倉田 悟・中池敏之 1983. 日本のシダ植物図鑑 3. 728 pp. 東京大学出版会, 東京.
078. 倉田 悟・中池敏之 1985. 日本のシダ植物図鑑 4. 850 pp. 東京大学出版会, 東京.
079. 倉田 悟・中池敏之 1987. 日本のシダ植物図鑑 5. 816 pp. 東京大学出版会, 東京.
080. 倉田 悟・中池敏之 1990. 日本のシダ植物図鑑 6. 881 pp. 東京大学出版会, 東京.
081. 倉田 悟・中池敏之 1994. 日本のシダ植物図鑑 7. 409 pp. 東京大学出版会, 東京.
082. 倉田 悟・中池敏之 1997. 日本のシダ植物図鑑 8. 473 pp. 東京大学出版会, 東京.
083. 暮町昌保 1996. 芸北町の自然に魅せられて. 苜尾 3:2. 西中国山地自然史研究会会報.
084. 暮町昌保 1997. サクラソウ (*Primula sieboldii*). 苜尾 5:4-5. 西中国山地自然史研究会会報.
085. 楠 芳子・佐藤月二 1986. 八幡高原の湿原に見られる植物. 「臥竜山麓公園(仮称)地域の環境調査報告書」73-75. 広島.
086. 桑原良敏 1982. 西中国山地. 231 pp. 溪水社, 広島.
087. 牧野富太郎 1943. 植物記. 415 pp. 桜井書店, 東京. /八幡村のカキツバタ
088. 牧野富太郎 1981. カキツバタ. 「植物知識」31-35. 講談社, 東京.
089. 真鍋節夫 1996. QJYつうしん 休日には山にいます. 第1号~50号. QJY 通信社, 広島.  
(自費出版と思われる)

090. 真鍋節夫 1998. QJY つうしん 休日は山にいます. 第51号~100号. QJY 通信社, 広島.  
(自費出版と思われる)
091. 真鍋節夫 2000. QJY つうしん 休日は山にいます. 第101号~150号. QJY 通信社, 広島.  
(自費出版と思われる)
092. 松本邦夫 1980. 第292回観察会 広島県八幡高原・臥竜山. 近畿植物同好会会報 27 :  
13-15. 近畿植物同好会, 大阪.
093. 松本邦夫 1981. 近畿植物同好会観察会記録. 近畿植物同好会会誌 9 : 45-59. 近畿植物  
同好会, 大阪. /292回八幡高原, 臥竜山
094. 松井健一 1996. 湿原の観察会. 広島生物 18 : 29. /芸北町.
095. 松村雅文 1994. 広島県のシダ植物分布. 132 pp. +3 pp. 自刊.
096. 三上幸三 2002. 植物に寄生して50年. 241 pp. 博新館, 広島.
097. 三上幸三・世羅徹哉・石田源次郎 1992. 広島県ラン科植物自生記録 (1). 広島市植物公園  
紀要 14 : 1-46.
098. 南 敦 1985. 広島県滝山峡のシダ採集目録. 日本シダの会会報 2 (63-64) : 11.
099. 南 敦 1995. 広島県 (苺尾山)・長者原の植物観察ノート. 山口県の野外植物 4 : 13-15.
100. 南 敦・吉岡龍太郎・鶴谷 保・高田義弘・江上嘉昭・磯部正昭 1993. 広島県聖山・聖湖  
(樽床貯水池)・臥竜山 (苺尾山)・長者原などの植物. 山口県植物研究会会報 1 (6) :  
1-3.
101. 三浦精子 1997. 尾崎沼の四季. 湿原に生きる. 苺尾 5 : 1-2. 西中国山地自然史研究会  
会報.
102. 三浦 巧 1998. 芸北町の自然の魅力. 苺尾 6 : 2. 西中国山地自然史研究会会報.
103. 宮川和夫 1989. 広島県芸北町におけるヒョウモンモドキの生息状況の変遷. 「日本産蝶類  
の衰亡と保護 第1集」127-129, pl.13. 日本鱗翅学会, 大阪.
104. 宮本常一 1960. 中国地方の山々荒れはてた山河の歴史一. 水利科学, 4 (1) : 156-168.  
水利科学研究所.
105. 宮脇 昭 (編著) 1983. 日本植生誌 4, 中国. 540 pp. (付着色植生図 4, 別冊付). 至文堂,  
東京.
106. 宮脇 昭・鈴木邦雄・藤原一絵・奥田重俊 1980. 中国地方の潜在自然植生. 横浜国立大学  
環境科学研究センター紀要 6 (1) : 77-118. +1 map.
107. みづま工房「Flora 制作室」(編) 1993. ひろしまの湿地. Flora 39 : 2-7.
108. 水野尚志 2000. 牧野富太郎博士の八幡来訪と自然をベースにした町づくり. 高原の自然  
史 5 : 1-23.
109. 中江三恵子 1996. 湿原に生きる. 苺尾 4 : 5. 西中国山地自然史研究会会報.
110. 中越信和 1997. 芸北町の自然と生物相. 広島県文化財ニュース 155 : 1-4.
111. 中越信和・安部哲人 1993. 芸北町八幡地区の湿原植生の変容と現況. 「芸北町自然学術調  
査 Vol.2」44-78. 芸北町教育委員会, 広島.
112. 中越信和・安部哲人 1994. 芸北町八幡地区の湿原植生の変容と現況. 「芸北町自然学術調  
査 Vol.3」50-82. 芸北町教育委員会, 広島.

113. Nakagoshi, N. and Abe, T. 1995. Recent changes in mire vegetation in Yawata, southwestern Japan. *Wetlands Ecology and Management* 3 (2) : 97-109.
114. 中越信和・安部哲人 1996. 広島県芸北町八幡地区の湿原植生の変容. 高原の自然史 1 : 5-38.
115. 中越信和・井田秀行 1994. 芸北町臥龍山(苜尾山)のブナ林における1991年19号台風による大ギャップ形成. 「芸北町自然学術調査 Vol.3」 83-92. 芸北町教育委員会, 広島.
116. 中村 純 1959. 八幡高原の花粉分析学的研究. 「三段峡と八幡高原総合学術調査研究報告」 153-160. 広島県教育委員会.
117. 中西 哲 1956. 峡谷植物群落の分布について. 広島大学生物学会誌 7 (1) : 30-38.
118. 鳴橋直弘 1968. 日本産キイチゴ属に関する報告 I. 植物分類・地理 23 (1-2) : 25-27. / マルヤマイチゴ (臥龍山)
119. 農林省中国農業試験場 1967. 大規模草地の利用管理技術の確立に関する研究—芸北牧場管理実態の予備調査報告書. 116 pp. 農林省中国農業試験場.
120. 大竹邦暁・中越信和 1998. 三段峡地域における国定公園の指定と植生変遷. 高原の自然史 3 : 57-77.
121. 大財順子・中越信和・根平邦人・井田秀行 1999. 広島県芸北町臥龍山ブナ林の大ギャップにおける樹木の更新. 高原の自然史 4 : 17-26.
122. 岡本寛子 1985. 第10回野外観察会に参加して. はなの輪 22 : 4-5. / 三段峡・八幡高原
123. 岡本 香 1960. 三段峡々谷の森林とスゲ属植物について. ヒコピア 2 (2) : 156.
124. 岡本 香 1961. スゲ属植物覚書 (1), 雲月山のスゲ類について. ヒコピア 2 (3) : 205.
125. 岡本 香 1961. 三段峡のスゲ属植物に関する 2, 3 の観察. 広島大学生物学会誌 28 : 45-51.
126. Okamoto K. 1965. Taxonomic study of the Carices in the western Honsyu of Japan. 岡山理科大学紀要 1 : 1-105.
127. 岡本 香 1975. 中国地方における高原のスゲ属植物. 岡山理科大学紀要 11 : 67-74.
128. 岡本 香 1976. 中国地方における峡谷のスゲ属植物. 岡山理科大学蒜山研究所研究報告 2 : 33-42.
129. 斎藤隆登 1995. 芸北町の秋の草花. 苜尾 2 : 5. 西中国山地自然史研究会会報.
130. 斎藤隆登 1999. 苜尾山のクロカンバ. 苜尾 7 : 3. 西中国山地自然史研究会会報.
131. 斎藤隆登 2003. 連載太田川水系の生き物たち 太田川の植物⑤コウヤワラビ. 「環・太田川」西暦新年号 21 : 10.
132. 斎藤隆登 2003. 芸北町の高原には, シラカバがよく似合う? 苜尾 12 : 1. 西中国山地自然史研究会会報.
133. 斎藤隆登 2003. 芸北町産スゲ属植物 (1) キイトスゲ. 苜尾 12 : 7. 西中国山地自然史研究会会報.
134. 斎藤隆登・田丸豊生・暮町晶保 1993. 芸北町の維管束植物. 「芸北町自然学術調査 Vol.2」 16-43. 芸北町教育委員会, 広島.
135. 斎藤隆登・田丸豊生・暮町晶保 1994. 芸北町の維管束植物. 「芸北町自然学術調査 Vol.3」



- 19-49. 芸北町教育委員会, 広島.
136. 斎藤隆登・田丸豊生・暮町昌保 1996. 広島県芸北町における注目すべき種子植物. 高原の自然史 1: 39-69.
137. 斎藤隆登・田丸豊生・暮町昌保 1997. 広島県芸北町の種子植物目録. 高原の自然史 2: 1-43.
138. 坂本正夫 1976. 広島県の植物を訪ねて. 261 pp. 自刊.
139. 坂本正夫 1978. 広島県植物天然記念物. 307 pp. 自刊.
140. Sasaki, Y. 1964. Phytosociological studies on beech forests of southwestern Honshu, Japan. J. Sci. Hiroshima Univ., Ser. B, Div. 2 (Botany), 10: 1-55.
141. Segawa, M., Na, H., Komae, H. & Kondo, K. 1988. Triploid chromosome number and karyotype in *Heterotropa takaoi* Maekawa (Aristolochiaceae). Chromosome Information Service 44: 13-15.
142. 関 太郎 1971. 広島県の植物相. 57 pp. 広島.
143. 関 太郎 1973. 芸北町八幡湿原学術調査報告. 13 pp. 広島県林務部.
144. 関 太郎 1984. ヒコビア植物採集会の記録, 1979-1983. ヒコビア 9: 173-194./天狗石山
145. 関 太郎・松村雅文 2001. 太田川流域のシダ植物. 「太田川水系生物相学術調査報告書」 87-123. 太田川水系生物相学術調査委員会, 広島.
146. 関 太郎・中西弘樹・吉野由紀夫・宝理信也・田丸豊生・松村雅文・鈴木兵二 1983. 滝山峡の維管束植物. 「滝山峡総合学術調査研究報告」 237-294. 滝山峡総合学術調査委員会, 広島.
147. 白川勝信 2002. ブナ林. 苅尾 11: 1. 西中国山地自然史研究会会報.
148. 白川勝信・中越信和 1998. 広島県芸北町千町原の湿地植生. 高原の自然史 3: 39-55.
149. 白川勝信・中越信和 1999. 広島県芸北町長者原湿原の植生. 高原の自然史 4: 1-15.
150. Shirakawa, K. & Nakagoshi, N. 2002. Groundwater dynamics and changes in vegetation distribution at Chojabara Mire, southeastern Japan. Hikobia 13(4): 705-712.
151. 白附憲之・伊藤秀三 1958. 放牧ウシの遊牧生活と群れの社会構造. 生物学会誌 8(1・2): 28-39.
152. 鈴木兵二・熊井吉丸 1977. 広島県の社寺林調査報告. 「森林・第6号」 127-181. (財) 土井林学振興会, 東京.
153. 鈴木兵二・豊原源太郎・安藤久次・中野武登 1979. 広島県の植生図解説書. 72 pp. + 付図, 広島.
154. 鈴木兵二・吉野由紀夫 1986. 臥竜山麓公園建設予定地及び周辺地域の植物の生態. 「臥竜山麓公園(仮称)地域の環境調査報告」 8-32. 広島.
155. 高木哲雄\* 1927. 三段峡及び刈尾山の植物目録. 広島植物同好会.
156. 高木哲雄 1928. 植物を訪ねて, 広島県下の名勝三段峡を踏破(1), (2), (3). 中国新聞, 昭和3年7月20, 22, 23日付. (比婆科学 128: 26-29. (1984) に再録)
157. 高木哲雄 1933. 広島県に於ける高等植物の分布に就て(予報). 崇徳 10: 1-11.
158. 高木哲雄 1937. 安芸三段峡植物目録. 広島植物同好会報 1: 1-20.

159. 竹田孝雄 1979. 広島県のシダ植物 I, イノデ属—その種類と分布. 比婆科学 110:15-22.
160. 竹田孝雄 1979. 広島県のシダ植物 (II). 比婆科学 111:1-14.
161. 竹田孝雄 1980. 広島県のシダ植物 (III), メシダ属—その種類と分布. 比婆科学 112:11-26.
162. 竹田孝雄 1980. 広島県のシダ植物 (IV), オシダ属—その種類と分布. 比婆科学 113:1-26.
163. 竹田孝雄 1980. 広島県のシダ植物 (V), オシダ科—その種類と分布. 比婆科学 115:1-38.
164. 竹田孝雄 1981. 広島県のシダ植物 (VI). 比婆科学 116:17-32.
165. 竹田孝雄 1981. 広島県のシダ植物 (VII). 比婆科学 117:5-32.
166. 竹田孝雄 1981. 広島県のシダ植物 (VIII). 比婆科学 118:1-28.
167. 竹田孝雄 1985. 広島県のササ (1). 比婆科学 131:1-11.
168. 竹田孝雄 1987. 広島県のササ (2). 比婆科学 135:1-14.
169. 竹田孝雄 1987. 広島県のシダ植物. 560 pp. 博新館, 広島.
170. 竹田孝雄 1995. 広島県ササ類植物誌. 230 pp. シンセイアート出版部, 広島.
171. 滝口 進 1997. 広島県の巨樹. 239 pp. 自刊.
172. 田丸豊生 1987. 広島県芸北町臥竜山及びその周辺のシダ植物. 比婆科学 135:29-30.
173. 田丸豊生 1997. 苅尾山のシダ植物 1. 苅尾 5:3. 西中国山地自然史研究会会報.
174. 田丸豊生 1998. 苅尾山のシダ植物 2. 苅尾 6:5. 西中国山地自然史研究会会報.
175. 田丸豊生 1999. 八幡高原のシダ植物. 苅尾 7:4. 西中国山地自然史研究会会報.
176. 田丸豊生・齋藤隆登・暮町昌保 1998. 広島県芸北町のシダ植物. 高原の自然史 3:15-37.
177. 都甲誠嗣 1999. 野外観察会 (八幡湿原・毛無山) 実施報告. 広島生物 21:37-42.
178. 豊原源太郎 1977. 太田川流域の植生について. 広島県文化財ニュース 74:1-4.
179. Toyohara, G. 1984. A phytosociological study and tentative draft on vegetation mapping of the secondary forest in Hiroshima Prefecture with special reference to pine forest. J. Sci. Hiroshima Univ., Ser. B, Div. 2, 19:131-170.
180. 豊原源太郎 1988. 燃料文明と植物社会. 「日本の植生—侵略と攪乱の生態学—」73-90. 東海大学出版会, 東京.
181. 豊原源太郎・石橋 昇・鈴木兵二 1983. 滝山峡の森林植生. 「滝山峡総合学術調査研究報告」197-236. 滝山峡総合学術調査委員会, 広島.
182. 和田千恵香 1979. 小径のであい. 58 pp. さつき出版, 広島.
183. 和田秀次 1997. 芸北町の植物相と植生. 広島県文化財ニュース 155:5-10.
184. 我が国における保護上重要な植物種及び群落に関する研究委員会 種分科会 (編) 1989. 我が国における保護上重要な植物種の現状 320 pp. (財) 日本自然保護協会・(財) 世界自然保護基金 日本委員会, 東京.
185. 我が国における保護上重要な植物種および植物群落研究委員会植物群落分科会 (編) 1996. 植物群落レッドデータ・ブック. 1344 pp. アボック社出版局, 鎌倉市.
186. 渡辺新一郎 1996. 巨樹と樹齢. 290 pp. 新風社, 東京.

187. 渡邊園子・和田秀次・大竹邦暁・山場淳史・白川勝信・中越信和 2003. 芸北町八幡地区の植生. 高原の自然史 8:1-14.
188. 渡辺泰邦 1982. 広島県の森林植生. 「広島の生物」19-26. 第一法規, 東京.
189. 渡辺泰邦 (編著) 1991. ひろしま草花の散歩道 (下). 142 pp. 広学図書, 広島.
190. 渡辺泰邦 (編著) 1996. ひろしま海山の博物誌. 307 pp. シンセイアート出版, 広島.
191. 渡辺泰邦 1999. 牧野富太郎博士とヨコグラノキ. 苺尾 8:6-7. 西中国山地自然史研究会会報.
192. 渡辺泰邦 2001. 広島県の植物方言と民俗. 365 pp. シンセイアート出版部, 広島.
193. 渡辺泰邦・山下 輝 1982. 広島県の植物の概観. 「広島の生物」11-18. 第一法規, 東京.
194. 山手万知子・桧山 智 1985. 広島県新産のヒメカンアオイ. ヒコビア 9:269-271.
195. 柳崎誠子 1999. 芸北町自然環境保護員として 苺尾 7:2. 西中国山地自然史研究会会報.
196. 米本亮子 1977. 1976年度夏期ヒドラ会採集会 枕湿原 (芸北町) の植物目録. ヒドラ会会報 10 (1):3-6.
197. 弓場憲生 2003. リモートセンシング技術の利活用ー簡易気球や高解像度衛星データを利用して八幡原湿原の変化を調査. ひろしまの林業 633:8-9.
198. 土井美夫 1983. 広島県植物目録. 148 pp. 博新館, 広島.

2003年12月1日受付;2003年12月22日受理